



雲堇との悪戯

塵歌壺

じんかつぼ

ひゅっ！

ポン！

ウーダン
武旦を演じるには、「打出手」をしっかりと練習する必要があります。踢花槍に使うのは手際の良い力で、あなたが敵と戦うときの力加減ではありませんよ。

ダチューシュ

ティファチャン

あ、そうだな、ちょっと力み過ぎたみたい。

ちよっと？簡単に槍を蹴り飛ばして屋根を突き抜いて塵歌壺の外まで飛んでいくことを言ってる？

実はこれは難しくありません。しっかりと練習すれば、あなたの素質ならすぐに習得できるでしょう。

ご指導ありがとう、
もっとやってみる

もっと？

おまえと一緒に練習してたんだから！ とくに疲れてお腹も空いた。おまえみたいに耐えられないわ！

頑丈なやつ！

ドン〜
ドン〜
ドン〜

はいはい、自分で万民堂にいきな。

えへへ〜

知らない人についてかない。知らない人を連れ去らないでね。他人の皿のなかのものをこっそり食べないこと。そして……（500字詠唱）わかったか？

言ってるのがわからない

こいつ、相変わらず我慢できないな。

貴方も少し休んだほうがいいです。初心者は無理しないで、くじきでもしたら大変です。玄人にしても、稽古をしすぎると筋肉痛は避けられません。

そうならば、先輩はここまで励んでるから、自分を怪我させることも避けられないよね。

普段は確かに不用心で、いろいろあるべきでない疲労が溜まりましたね。

芝居の稽古している時はよくキャラに浸っちゃいますから、何度も繰り返し、気づいたら疲労が溜まっていました。

マッサージいるか？溜まり続けた疲れにかなり効くよ。先輩どうですか？一応ご指導の恩返しになればいいが。

え、マッサージですか...

ええ

よろしい...

脱ぎ—

靴までぬいでもら
うなんて、恥ずか
しいです...

ブーツは前を向いた方
が脱ぎやすいからだよ。

い...ちょっと痛みます...

ぎゅ〜

ぎゅ〜

足裏のつぼをつく時には、
力をしっかり入れなければ、
効果があまりでないよ。

お待ち
ください!

足のマッサージは諸々
メリットがあるけど、
ちょっと耐え難いです

それなら先輩、まずふくらはぎ
から揉んで、慣れてみないか?

うん...

今度は、や...
優しくしてね...

心配しないで、ふく
らはぎは揉んでも痛
くないから。

30分後

ぎゅ〜

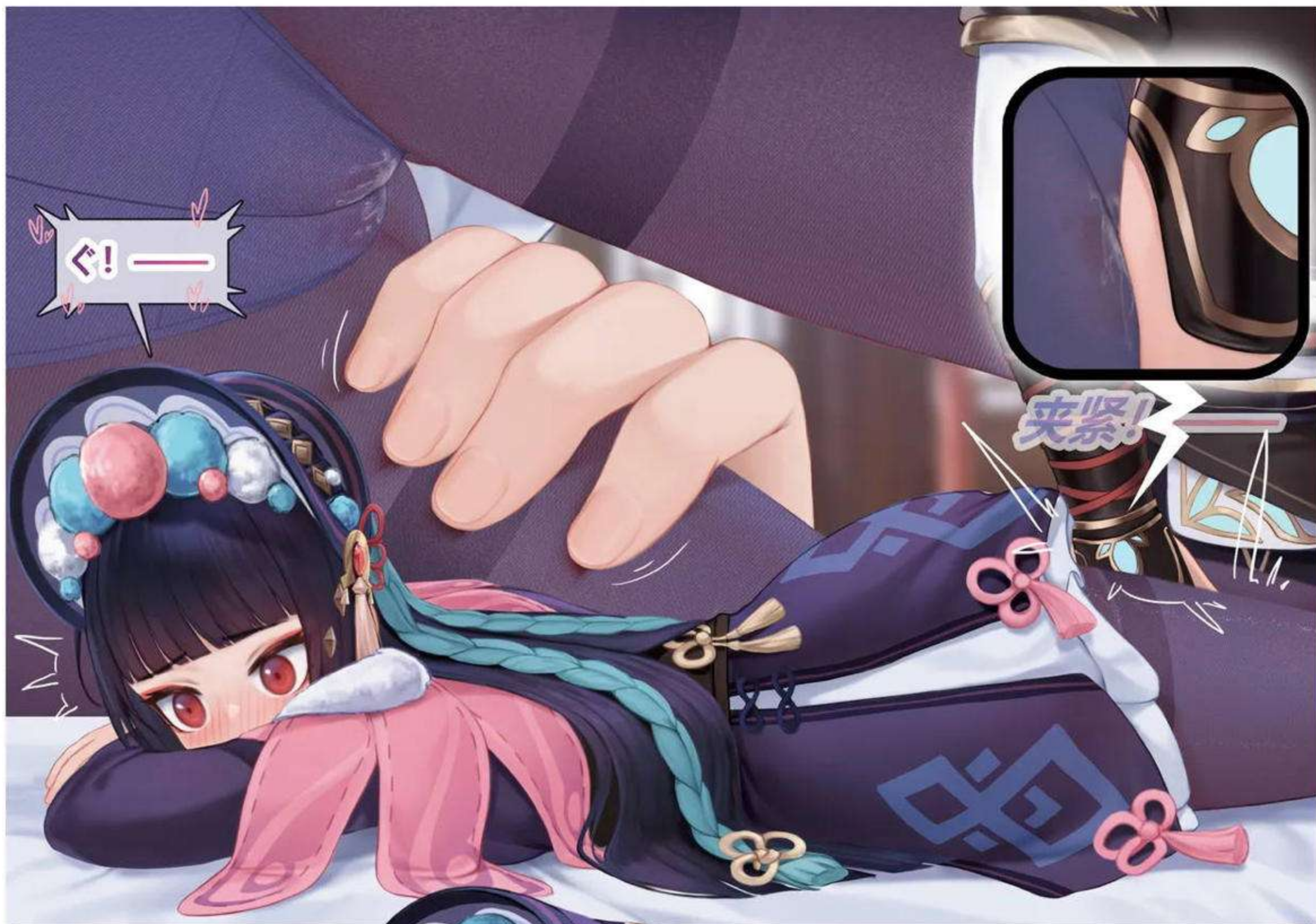
ぎゅ〜

少し慣れてきていると、
気持ちよく感じるだろ。
今の力加減はどうだ？

うん...ち
ょうどい
いです。

しかし、先輩はもっと体を
リラックスさせないと、硬
いままでは、脈絡をあて
ると、苦しいかもしれないよ。

濡れた





ぺろ〜

ぶっ裂く

ぐちゅ〜

ぐちゅ〜

ぎゃああああ?!



先輩の隅から隅まで味わいたいな。

こうしよくかん
好色漢みたい、もうろう
浪なことを言っって…

璃月仙法！
身外化身！

近頃～

まだちょっと慣れていな
いから、分身をふやし
ぎると大きさがコントロ
ールしにくくなる。

いつの間にそれ
を覚えちゃったの？

どっかの仙人
遺跡で冒険し
ている時に拾
った。



ぐ…

わざと屈辱を与えていますの……

そんなにじろじろ見られて、恥ずかしいです……

あ

挿入

先輩の可愛さをしっかり見ているよ~

るりゆり
琉璃百合
の味だ~

ペロ~

ギュギュっと
柔らかい~

しぶん
上品な脂粉の香
と美味しい体香

先輩の唇は甘くて柔らかい~先輩のファーストキスゲット~

キスって言っても、貴方のこの様子では、まるでいたずらのようですね。

あははは~

ちゅ~

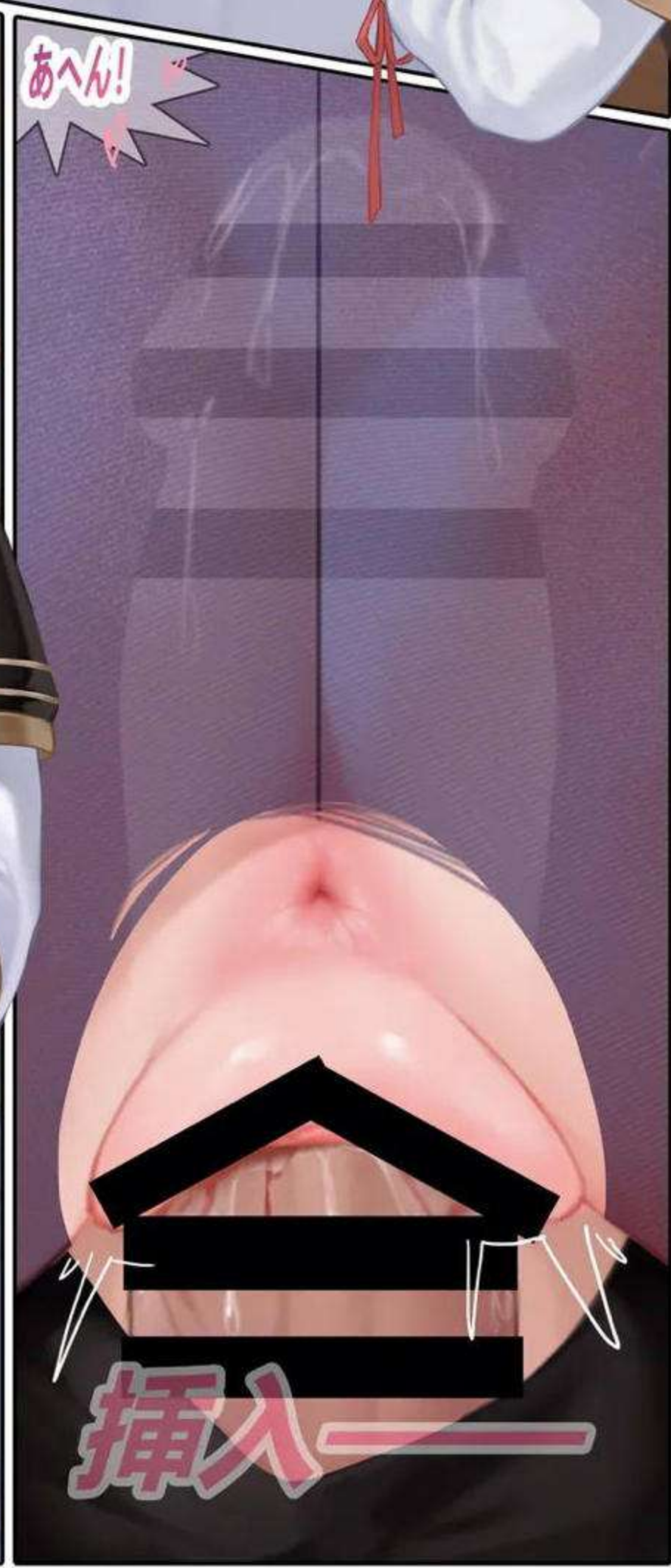
あ、ん!

この機を逃すまい~

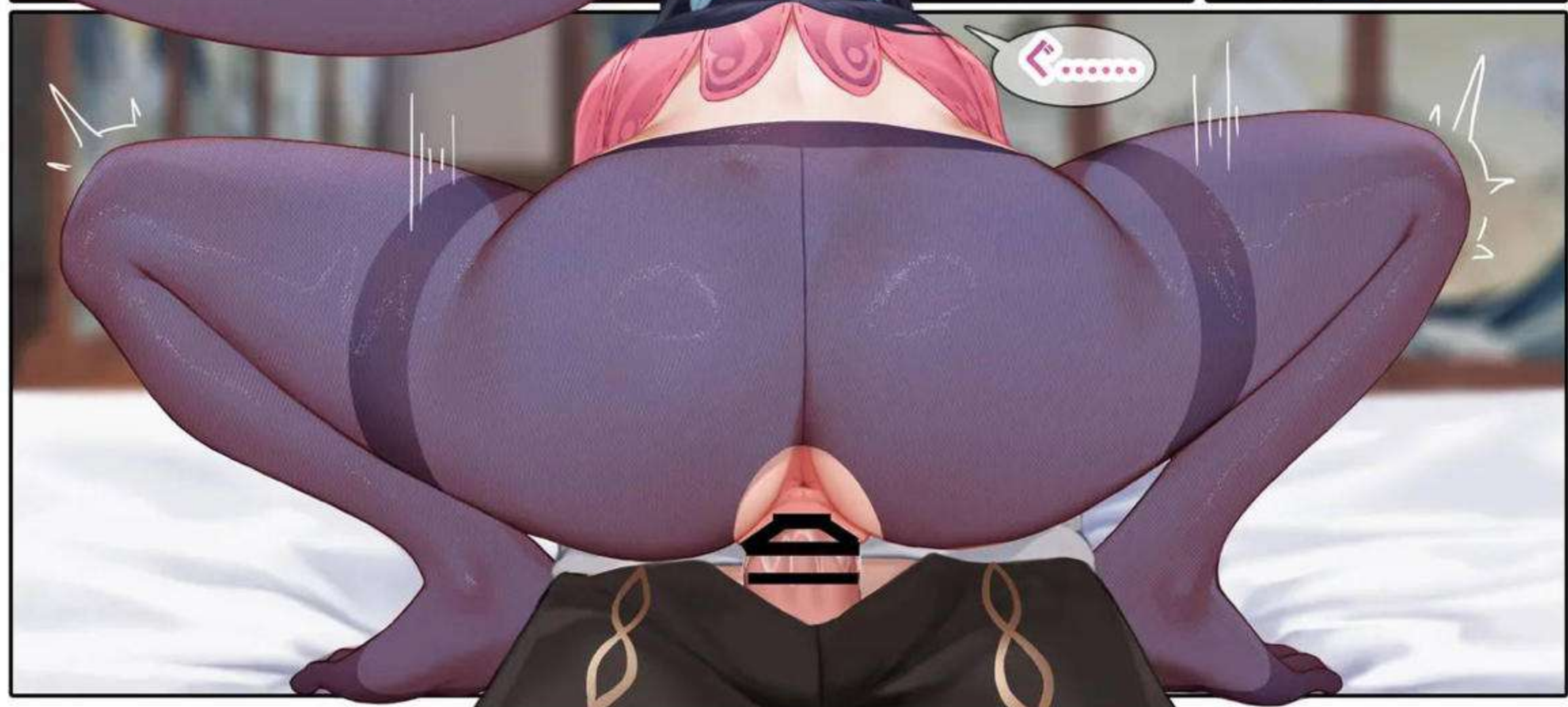
先輩の弱点を見つけた~

ペロ~









初めからそんなに激しいの来
ると、耐えられませんよ.....

でも...自分で慣れようと
も、下半身がもう感じる
ようになって、気持ちよ
くなっています...

うん! ...んああ...あ!



ちょっと慣れました...って
何しようとしていますの...

足なんて...好きに
していいです...

こ...こうでしょうか...
実に...変わった者です。

まるで恥ずかしくする
ためにわざといたずらし
ている気がします...

先輩の足裏も柔ら
かく、匂いもいい。

ペロ~

どう味わい弄ん
でも飽きないな。

「んん~



それは...

別の使
い道?

そういえば、身外化身に
は別の使い道があるな...

二倍で先輩のことを可愛がることだ~

え?!



おほ? ~入れたばかりなのにマンコ
がどんどん締め具合がよくなって、
後ろはやっぱり先輩の弱点だよね?

ぐ...意地悪いです.....

加速するぞ? ~

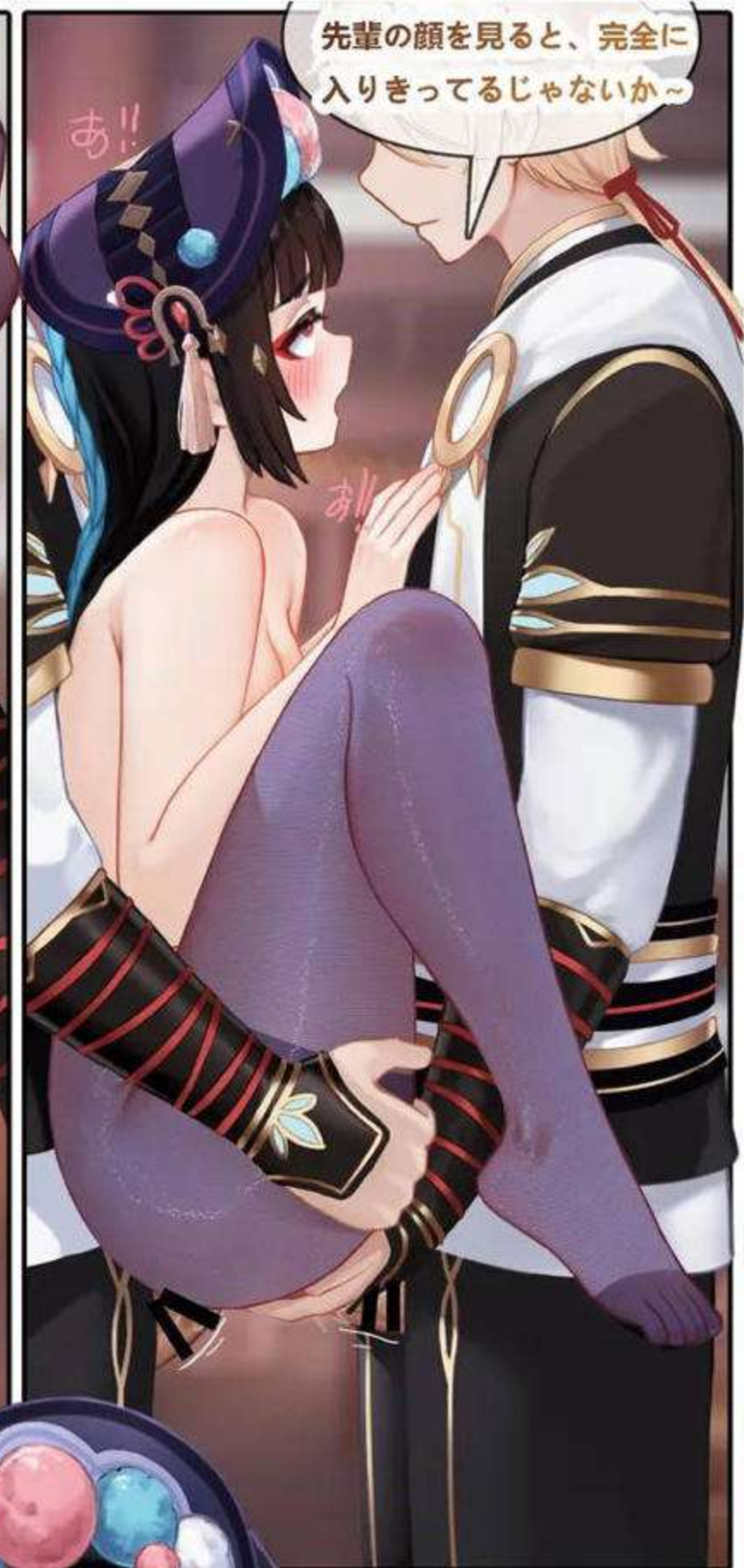
待って!
待って!
耐えられ
ませんよ!
うっ...ん!

まっ...待ちなさい...





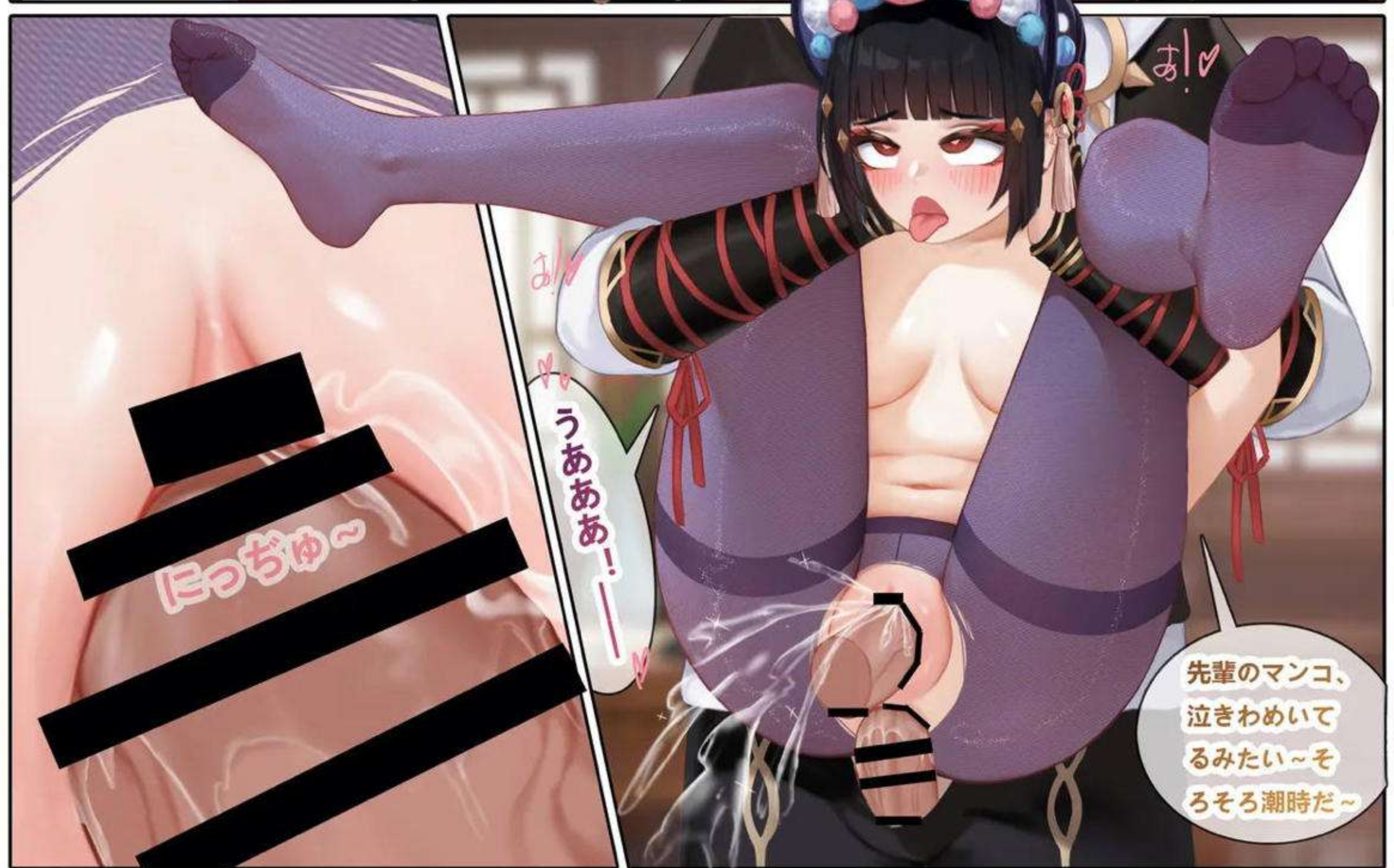
♡♡ こうやって弄ばれて、まるで操り人形みたいじゃない...もう... ♡♡



先輩の顔を見ると、完全に入りきってるじゃないか~

あ!!

あ!!



お!♡

あ!!

♡♡

うあああ!~

にっぢゅ~

先輩のマンコ、泣きわめいてるみたい~そろそろ潮時だ~



あぁ! 熱い!

溢れる

赤ちゃんでき
やいます!!

抜く



♡♡ リラックスさせてくれると
は言ったものの...結局すっ
かり疲れました...ふう...♡♡

♡♡ こんなに意地悪な者だと
思いませんでしたよ...♡♡

今回...本当に随分
貴方からかわれ
ましたね...♡♡

啾~

雲堇との悪戯

<https://www.pixiv.net/users/45897157>

无情烟灰缸wqyhg

(つづく)

先輩見て、喋る白い
スライムがいるよ

パイモン特注五目チャーハン出来上がり。

卯店主! もっとください! ——

げっぷー